

新型コロナウイルス感染症

高山市「第6波」感染防止対策

令和4年1月21日 高山市発表

岐阜県では、1月17日に「第6波」非常事態宣言を決定し、感染力の強いオミクロン株に対する感染防止の強化に取り組んでいます。

このたび「まん延防止等重点措置区域」に指定されたことを踏まえ、県の対策と足並みを揃え、飛騨地域の近隣自治体との連携を図りながら、感染の拡大を防ぎ、社会や経済活動が継続できるよう本市における必要な対策を講じてまいります。

感染力が強いオミクロン株においても、これまでどおり基本的な感染防止対策が重要です。

市民、事業者の皆さまには、度重なる事態に大変なご不便をおかけしますが、一丸となって乗り越えるため、ご理解、ご協力をお願いいたします。

《期間》

令和4年1月21日（金）から2月13日（日）

《対策》

1. 感染防止対策の徹底

○共通事項

- ・ 基本的な感染防止対策の徹底
 - マスク着用（不織布マスクで隙間なくフィット）
 - 手指消毒（頻繁な手洗い、消毒）
 - 密回避（密閉・密集・密接のどれか一つでも回避）
 - こまめな換気（換気扇の常時稼働や窓・扉の開放による1時間に2回以上の換気）
 - 体調管理（体調不良時には出勤・通学・出張・旅行を含む全ての行動をストップ）
- ・ 感染リスクが高まる「5つの場面」の回避
 - 飲酒を伴う懇親会等（注意力が低下する、大声になりやすい）
 - 大人数や長時間に及ぶ飲食（2次会、3次会、深夜のはしご酒等）
 - マスクなしでの会話（車やバスでの移動の際も要注意）
 - 狭い空間での共同生活（トイレなどの共用部分は要注意）
 - 居場所の切り替わり（休憩室、更衣室、喫煙室等は要注意）
- ・ 不要不急の都道府県間の移動は極力回避
- ・ 感染防止対策が徹底されていない飲食店の利用は避けて、「新型コロナ対策実施店舗ステッカー取得店舗（第三者認証店）」を利用し、マスク会食（食事中は静かに、会話はマスク着用）を徹底

- ・自宅を含め、普段会わない人との会食を回避（4人まで、2時間以内が目安）
- ・飲食店では、同一グループの同一テーブルでの5人以上の会食の回避

ワクチン接種の有無に関わらず感染不安を感じる方は、無料で検査を受けられます（V・drug 高山中央薬局・高山南薬局、クスリのアオキ 上岡本薬局の他、市外の検査場所については県のホームページをご確認ください。）

- ※事前に電話等で混雑状況をご確認ください
- ※症状のある方や濃厚接触者は利用できません

○事業所における対策

- ・飲食店等における営業時間短縮等（営業は認証店・非認証店いずれも午後8時まで、酒類の提供は停止）
- ・飲食店等においては、第三者認証取得
- ・施設内での感染防止対策の徹底や利用者への働きかけ

○観光客等への対策

- ・観光事業者における施設内での感染防止対策の徹底や利用者への働きかけ
- ・観光客に対する感染防止対策の徹底周知

○市有施設・イベント

- ・市有施設については、屋内外問わず原則午後8時以降閉館
- ・市、指定管理者主催のイベント・講座については、可能な限りオンライン又は中止・延期・無観客で開催

○小中学校における対策

- ・感染症対策の徹底を図りつつ、可能な限り感染リスクを回避する対応を取りながら学校教育活動を継続
- ・陽性者が判明した場合には、保健所等の調査・判断を待たずに速やかに学級閉鎖等を実施
 - 学級閉鎖 … 学級で1人でも陽性者が判明した場合
 - 学年閉鎖 … 同一学年で学級閉鎖が複数発生した場合
 - 臨時休校 … 学年閉鎖が複数発生した場合若しくはそのような状態に至ると判断した場合
- ・学習について、感染リスクの高い活動を一時的に停止
- ・部活動について、原則土日は活動なし（2週間以内に次につながる大会がある部のみ、土日いずれか1日、3時間以内）
部内で陽性者が判明した場合、直ちにその部活動を停止

- ・学校行事等について、校外学習や学校外の団体との活動等は、原則中止または延期

2. 事業継続計画（BCP）の徹底

- ・病院、福祉施設、学校をはじめ、公共交通、電力等のインフラ関係を含むあらゆる事業所において、感染やクラスター発生等により事業活動が低下することを想定した事業継続計画の再確認（未策定の場合は、早急に策定）
- ・60%を超える市職員が濃厚接触者または感染者となり、出勤停止となった場合を想定した事業継続計画の見直し
- ・業種別ガイドラインの遵守
- ・在宅勤務（テレワーク）の活用や休暇取得の促進等により、出勤者数を減らすとともに、時差出勤等により、人との接触機会を低減

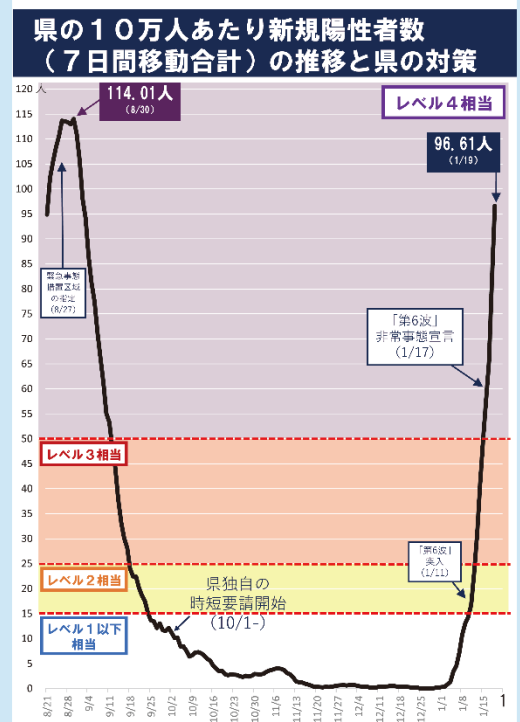
3. ワクチン追加接種の実施

- ・医療提供体制の継続の観点から、医療従事者への3回目接種を加速（1月末までに完了）
- ・高齢者施設の入所者および従事者の3回目接種（実施中）
- ・65歳以上の高齢者への3回目接種の前倒し
 - 接種券の送付 1月24日～2月初旬 約3万通
 - 個別接種 2月1日～順次開始
更なる前倒しについて、接種の上乗せを要請
 - 集団接種 2月2日～開始
更なる前倒しに向けて接種日程の増設
 - 高齢者等の集団接種会場までの移動を支援
 - 県に大規模接種の実施を要請
- ※ ワクチン追加接種（3回目）の詳細は、接種券に同封されるお知らせをご確認ください
- ・64歳以下の方への3回目接種の実施
 - 国の方針を踏まえ、接種体制を整備
- ・12歳になった方及び12歳以上の未接種の方の接種の推進
 - 休日診療日を活用して実施中 12月～
- ・5歳から11歳までの接種の検討
 - 国の方針を踏まえ、接種体制を整備

■ 県内及び市内の感染状況

県内では若者を中心に、3連休、特に成人式に関連した会食等に端を発する感染が、これまでにないスピードで急拡大しており、これらはオミクロン株による感染が疑われております。現在、人口10万人あたり陽性者数(7日間移動合計)は96.61人、陽性率10.8%と、いずれも**「レベル4相当」**となり、連日上昇続きになっております。(県発表資料)

市においては、昨年(2022年)の11月14日以降、感染者ゼロが続いておりましたが、今年に入り42名の感染者の発生が確認され、累計で384人(1月20日現在)となっております。幸いにも、現在、重症者数0人でクラスターも発生していません。



■ オミクロン株の警戒すべき特徴

- 高い伝播性 … 感染力の強さがデルタ株の3倍程度
- 短い潜伏期間 … デルタ株では5日程度であった発病までの期間が、オミクロン株では3日程度
- ブレークスルー感染の懸念 … オミクロン株感染確定者の大半がワクチン接種済

オミクロン株は重症化リスクが低いと言われてはいますが、感染力が強いため、感染するとご自身だけでなく、家族や周りの方にも感染が広がり、急拡大してしまいます。一人ひとりが感染しないように気を付けることが最も大切です。

感染力が強いオミクロン株においても、**マスク着用、手指衛生、密の回避、こまめな換気、体調不良時は行動ストップ**といった基本的な感染防止対策が重要です。

決して油断することなく、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

- 問合せ(相談)先 高山市 新型コロナウイルス総合窓口
Tel(0577)36-0024(月~金 9:00~17:00)